



あこう通信

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を創ろう

～いい顔 いい声 いい心～



発行：令和7年4月21日（月）NO4 文責：副校長 津田 幸一

学校 HP URL <http://www.nagasaki-city.ed.jp/kosakaki-e/index.html> （2次元コードからどうぞ）

歓迎集会・遠足

本日は歓迎集会・遠足を実施しました。集会では、各学年が趣向を凝らした出し物を披露しました。1年生もとても喜んでいました。遠足でも、春を感じながら楽しく活動ができ、新しいクラスの友達と仲を深めたようです。

恒例のことですが、6年生が1年生のお世話をしました。6年生にとっては、最高学年の自覚につながるきっかけとなる重要な経験になります。一緒によい交流をして、遊びを楽しんでいたようです。



未知に答えを作り出せる子へ

この度、教務主任として教育活動全般に関わらせていただくことになりました、加納大輔（かのう だいすけ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私は長く理科専科を担当しています。今回は、6年生との出会いについて紹介させていただきます。

6年生で初めて授業を行うときに、ろうそくの炎を瓶で密閉すると火が消えてしまう様子を見せます。子供たちはその現象に大きな歓声を上げます。しかし今や、胸躍る不思議な現象に対して、グーグル検索やAIに尋ねれば、一瞬で答えのみを教えられる時代です。きっと、「へー、そうだったのか」とあっさりとした理解になり、それは初めに抱いた「どきどきわくわく」に釣り合うものではないでしょう。それだけでは、これから人生という大海原で様々な困難に立ち向かい乗り越えていく力は決して身に付きません。未知の出来事に対し、じっくり観察し、自分なりに予測を立て、それを検証するために実験を行い、時には、友達と協力しながら考えを深め、トライ＆エラーを繰り返し自分自身の力で答えを作り出していく。それこそが、これからの予測困難な社会で強く生き抜くために必要不可欠な力であると私は信じています。

理科の学びは、まさにその力を養うための大切な時間なのです。さあ、6年生の皆さん。私は君たちがこの不思議な現象に対して、子供ならではの自由な発想でどんな予想を立ててくれるのか、わくわくしています。不正解を楽しみましょう。君たちの予想を聞かせてください。

教務主任 加納大輔

よく掃除をする 小柳っ子

本校の児童は一生懸命に掃除をします。

今、学級が変わったばかりですので、担任の先生から新しい担当場所と方法を学びながら頑張っているところです。

子どもは教わっていないことはできません。今は、「〇〇しなさい」や「やり直しなさい」などの指導を受けながら、正しい方法を身につけ、「行動の引き出し」の中身を増やしていつかの時期です。

「引き出し」がいっぱいになったら、大人が指示をせずとも、自分で考えて動けるようになっていくのだと思っています。

もちろん私たち、教職員も、子どもたちと一緒に掃除をがんばっています。その姿から、見て学んでほしいと思っています。



スクールソーシャルワーカー（SSW）

浦道雅代（うらみちまさよ）さん

SSW とは、いじめ・不登校・暴力行為・児童虐待など、生徒指導上の諸課題に対応するために、**社会福祉等の専門的な知識・技術を用い、児童生徒のおかれた様々な環境に対し支援を行う**職です。

今年度は、浦道さんに本校担当として関わっていただきます。

子育ての悩みや、お子様の様子で気になることがあるなど、教育相談をご希望の際は、学校までお知らせください！

対応には**予約が必要**です。
火・金曜日に面談可能です。